

# 年度 個別の教育支援計画 記入例

在籍園(所)名( ) 園(所)長名( )  
 記入者名( )  
 記入日 年 月 日

ふりがな 幼児氏名		男 ・ 女	生年月日	年 月 日生
保護者氏名			連絡先	
住所	〒			緊急連絡先

**<現在の生活・将来の生活についての願い>**

保護者の願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常の学級を希望しているが、子どもにとって適切な力を伸ばせる学級で学習させたい。</li> <li>・できれば将来は、本人の得意な面を伸ばす進路を考えたい。特別支援学校の高等部に就学して技術を身に付け、就労・自立できることを目指したい。</li> </ul>
--------	---

**<支援の目標>**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・思いが通らなかったときに大人のサポートで思いを言語化し、パニックにならずに納得して次の行動に移れるようにする。</li> <li>・視覚的に情報を提示して見通しをもたせ、事前にルールを知らせて確認することで、約束を守って行動できるようにする。</li> </ul>
--

**<本人の状況と主な合理的配慮>**

	本人の状況	支援内容	連絡先・担当
家庭 (食事・排泄・着脱・整理等・降園後について)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母親が働いているため、就学後は学童保育を利用する予定。</li> <li>・家庭では自分のペースで生活している。ただ、自分のしたいことを途中で止められると大暴れすることがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しをもって行動できるように、「何時になったら～をしよう」等と声をかける。</li> <li>・担任と連絡を密に取り、園でよい行動が見られた時はしっかり褒める。</li> </ul>	母親、祖母
幼稚園 保育所(園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団が苦手で予定が分からないとパニックになる。見通しをもたせることで大きな問題なく過ごせる。</li> <li>・思いを言葉にできず暴力的になることがあるが、静かな場所で落ち着かせると話が聞ける状態になる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝、スケジュールを視覚的に提示し、見通しをもって行動できるようにしている。</li> <li>・本児の好きな遊びの場面で、他児との関わりが広がるよう、大人が思いを言語化しながら他児との間をつないでいる。</li> </ul>	担任(担当) 関係職員
関係機関 (医療・福祉 地域生活・余暇)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギーとけいれんの発作があり、〇〇病院にかかっている。</li> <li>・月に一度、児童発達支援センター(〇〇学園)の短時間通園を利用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主治医は、食物アレルギーやけいれんの状態を家庭、園に伝える。</li> <li>・児童発達支援センターの担当者は、保護者を通して家庭や園での様子を聞き、具体的な支援について助言する。</li> </ul>	〇〇病院 主治医△△ 児童発達支援センター担当□□

**<評価及び引継ぎ事項>**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しがもてるように視覚支援を行うことで、新規場面でもパニックになることが少なくなった。また、大人の関わりで思いを言葉で伝えようとするようになってきた。信頼関係が十分でない大人の関わりでは、納得できないことがある。</li> <li>・園での様子を家庭や関係機関と確認できたことで、支援内容の共通理解ができた。</li> </ul>
--

以上の記載内容について同意します。また、以下の学校・関係機関との間で、「個別の教育支援計画」が活用されることに同意します。

学校・関係機関名
----------

年 月 日  
 保護者氏名 印